

# 入学への心構え

## 1 基本的な考え

(1) できるだけスムーズに学校生活がスタートできるような配慮をお願いします。

① 環境（家庭・幼稚園・保育園）の変化によって起こる不安な気持ちをもたせないようにする。

② 「学校は楽しいところ」という期待感をもたせる。

(2) 自分でできることは自分でする習慣をつけさせてください。ただし、親自身張り切りすぎたり、焦ったり、神経質になりすぎたりすると、かえって子どもの心に大きな負担をかけることにもなります。それぞれの子どもの発達状況、能力に応じて無理なく教えてあげてください。

## 2 入学までに気を配っていただきたいこと

☆ 集団（学校や学級）生活に早く慣れるために、以下の習慣を身に付けるよう心がけてください。

① 規則正しい生活ができるようにする

◎ 早寝早起き

・睡眠時間の目標は、10時間以上。

・夜8時頃には就寝を。

◎ 清潔の習慣

・手洗い（とくに食事前とトイレ後）うがい

・毎朝顔を洗う。

・歯みがき（食後には必ず）

・ハンカチ・ティッシュ・マスクは常時持参。

・鼻をかみ、自分で始末できる。

◎ 食事の習慣

・好き嫌いをなくし、いろいろな味に慣れる。

・適当な速さで食べられる。

・マナーに気を付け、後片付けができる。

◎ 用便の習慣

・一人でできる。

・用便をしたら必ず水を流す。

・毎朝用便をすませてから登校する。

※トイレが近い児童は、担任にお知らせください。

◎ 衣服の着脱

・衣服や靴の替えが一人でできる。

（動きやすく、華美でないもの。背中にファスナーやボタンなど着脱が難しいものは避ける。）

・脱いだ服を簡単にたためる。

② 返事や挨拶などができるようにする。

・自分の名前を呼ばれたときは、はっきり返事ができる。

・「おはようございます。行ってきます。ありがとうございます。」

さようなら。ただいま。おやすみなさい。ごめんなさい。

いただきます。ごちそうさまでした。」等が言える。

・自分の名前がはっきり言える。

③ 学習できる素地をもたせる。

・人の話がしっかり聞ける。

・何事にも一生懸命取り組む。

・思ったことを伝えることができる。

・左右が分かる。

・平仮名で、自分の名前の読み書きができる。

④ その他

・ものを大切にし、後片付けができる。

・自分の物が分かる。（持ち物には必ず記名してください。）

掃除（はく・ふく・しぼる）や配膳をするなど、いろいろな経験をする。

# 持ち物等の準備について

## 1 学用品について

- (1) 教科書は無償配付です。入学式当日お渡しします。
- (2) 家庭で用意するもの
  - ① ランドセル（キーホルダーは、安全面を考慮し、付けない）
  - ② 箱型の筆箱（消しゴム（白、かざりやにのいないもの）、鉛筆 4 B 2 本、6 B 2 本、ネームペン、赤青鉛筆）
  - ③ クレヨン、クーピー、図画帳、ソフト下敷き、はさみ、のり
  - ④ 算数セット、油粘土、粘土板、連絡帳（ケースつき）・連絡袋
  - ⑤ 袋類（体育袋、給食袋、給食用小袋、上履き用袋、道具袋）・袋類を入れる手提げ（たためたり、洗濯できるものがよい。）
  - ⑥ 給食着、給食帽子、給食用ナフキン、給食用マスク、はし、ミニタオル（口ふき用）※新型コロナ対応のため歯ブラシは、後日連絡します。
  - ⑦ 防災ずきん（専用のカバーを使用してください。）
  - ⑧ 体育着（上下）、紅白帽子、青黄帽子
  - ⑨ 上履き、通学用安全帽子

**※すべての持ち物に記名をお願いします。**

**（おはじきや計算カード等にも1つ1つに記名をお願いします。）**

- (3) 入学後、担任から連絡して一括購入する予定のもの  
（ノート、鍵盤ハーモニカなど）  
※クラスで使う各自のゴム印も購入させていただきます。

## 2 服装等について

(1) 洋服、運動靴については指定がありませんが、派手なものを避け、活動的で、一人で着脱できるものにしてください。

**※洋服、下着、靴下まで、すべての物に記名をお願いします。**


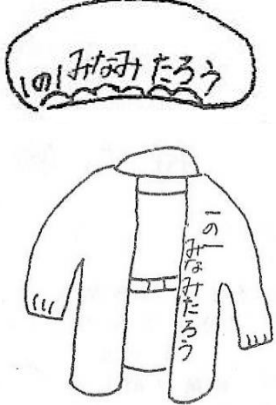




- (2) 体育着、体育帽子、給食着、給食用帽子、上履き、通学用安全帽子については標準を指定しています。

## 3 その他

- (1) 持ち物には、すべて記名しておいてください。  
（小さなものまで一つ一つ消えないように記入してください。）
- (2) 雨具の取り扱いに慣れさせておいてください。  
（置き傘は折りたたみ傘とします。登校時は普通の傘にし、持ち手に記名をお願いします。雨がっぱを着用するときは、一人で着脱できるようにしてください。）
- (3) 袋類は、歩行の妨げにならないように紐の長さを調節してください。
- (4) ランドセルの開け方、しまい方、背負い方に慣れさせてください。
- (5) 入学式当日は教科書等を入れるもの、上履きを必ず用意してください。
- (6) 通学路が分かるように、歩いて練習してください。

# 持ち物の準備と記名について

<p>1</p>	<p><b>上履き</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上履きの記名は、右絵のように2カ所をお願いします。</li> <li>・出し入れしやすい袋に入れてください。</li> <li>・上履き袋の紐が太い場合は、廊下のフックから落ちやすいので、細い紐を付けてください。</li> </ul>	 <p>ひも</p>	
<p>2</p>	<p><b>体育着袋・給食着袋</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育着と給食着は、一目で区別できるように違う色柄にしてください。</li> <li>・ひもは、出し入れができる長さにしてください。</li> </ul>		
<p>3</p>	<p><b>給食用 小袋</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・机の横に掛けます。</li> <li>・給食小袋 …危険ですので、ランドセルのわきの金具には掛けないで、ランドセルの中に入れてください。</li> </ul> <p>※はしは習慣化のため、毎日持たせてください。</p> <p>※毎日持ち帰りますので、洗ってください。</p>		
<p>4</p>	<p><b>給食小袋の中身</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① ナフキン …布製で毎日洗濯したものを持たせてください。</li> <li>② はし …すべらずはさみやすいもの。</li> <li>③ 給食用マスク …布製のマスクで毎日洗濯したものを持たせてください。</li> <li>④ ミニタオル…口ふき用として使います。</li> <li>⑤ 小ビニル袋…あげパンの時などに使います。</li> </ol> <p>※歯ブラシは、新型コロナ感染予防のため、持ってくることを見合わせています。</p>		

<p>5</p>	<p><b>給食用 帽子・エプロン</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帽子、エプロンともに指定の場所に大きく記名をお願いします。</li> </ul>		
<p>6</p>	<p><b>体育着</b></p> <p>【上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前と背中に記名してください。</li> <li>・黒マジックで、姓だけ、ひらがなで大きく書いてください。</li> <li>・枠の色は学年カラーです。R3年度 白(紺)カラー(水泳帽子の色も同じ)</li> </ul> <p>【下】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ズボンの後ポケットに記名</li> </ul> <p>【ぼうし】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紅白、青黄帽子は白・黄の方に記名してください。</li> </ul>		
<p>7</p>	<p><b>通学用 安全帽子(黄色)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帽子の内側に記名できる場所があります。</li> <li>・通学用安全帽には、ゴムひもをつけてください。(風の強い日には、とばされる危険があります。)</li> <li>・帽子の上に、交通安全ワッペンと下校コース用のリボンをつけてください。</li> </ul> <p>※本日コース用リボンを配布しています。</p>		
<p>8</p>	<p><b>道具袋</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よく使う文房具や道具箱に入らないものは、机の横の道具袋に入れます。</li> </ul> <p>①はさみ ②のり ③セロテープ ④プッシュボンド (入学後に学校で一括購入)</p>		



**9 防災ずきん・雑巾かけ**

- ・防災ずきんは、専用のカバーに入れて椅子の座面につけます。
- ・雑巾は、洗濯ばさみにひもを付けて、椅子につけます。




**10 筆箱と中身**

筆箱は、3年生までは箱型のものを使います。

- ① 4Bの鉛筆 2本
- ② 6Bの鉛筆 2本
- ③ 赤青鉛筆 1本
- ④ 消しゴム(白) 1こ  
(キャラクターの絵がかいてあるケースや飾り、においのない物)
- ⑤ ネームペン 1本

※鉛筆は毎日削ってきてください。  
※鉛筆キャップや定規は、使用しません。



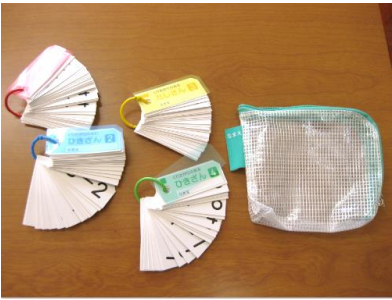

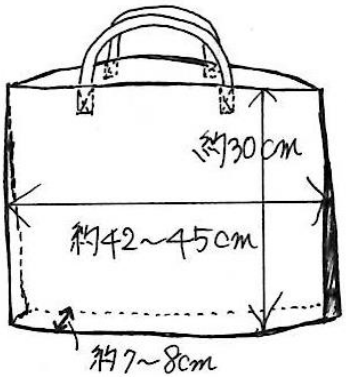

**11 その他**

**【算数セットについて】**

- ・算数セットの中身は、すべて記名をお願いいたします。おはじきや数え棒など細かいもの1つずつ、計算カードには、1枚ずつ記名をしてください。

**【手提げについて】**

- ・手提げは、椅子の背もたれにかぶせて使用します。
- ・手提げは、キルティング生地等で洗濯しやすいもののがいいです。
- ・手提げの底に幅があると椅子にかけやすいです。

# 登下校について

## (1) 登下校全般について

- ・体調不良や家事都合等で遅刻や欠席する場合は、学校への電話連絡または学校安心メールのアンケート機能を使って学校へご連絡をお願いいたします。また、通学班長にも「今日休みます」などお声がけください。  
(感染症対策のため、通学班長や家が近隣の児童に連絡帳を預けることはご遠慮ください。)
  - ・予めご自宅を留守にすることが分かっている場合、連絡帳で担任へ伝えると同時に、お子さんにも連絡先を伝えておいてください。(登校後に具合が悪くなるなど、緊急連絡が必要な場合があります。)
  - ・入学式後、担任から渡される「児童家庭票」には、必ず連絡がつく緊急連絡先と電話番号をしっかりとご記入ください。
- 
- ・交通安全の基本を身に付け、安全に気を付けて登下校できるようにすることが目的です。
  - ・通行、横断の仕方、信号の見方を身に付けておくよう、ご家庭でもご指導をお願いします。
  - ・自分の氏名、保護者の名前、(できれば電話番号、住所)を覚えて一人で言えるようにしてください。
  - ・見知らぬ人の誘いにのらないよう、もしもの時は大声で助けを求める等の対応についてご家庭でも話をしてください。学区内には、多くの「子どもひなん所110番の家」を設けてありますので、お子さんの通学路のご確認をお願いいたします。

## 交通安全指導について

- ・交通ルール遵守につきましては、ぜひ保護者がよい手本をお示してください。
  - ・下校後の生活については、学校でも指導しますが、各ご家庭で責任をもって指導をお願いします。  
特に交通安全に、気を付けさせてください。
  - ・学校では、交通安全教室や指導を予定しておりますが、特に低学年で自転車を利用させる場合には、保護者の指導と監督のもとに行ってください。
- ※自転車に乗れることと、正しく安全に乗れるということは別です。小学生の飛び出しと、自転車による交通事故が増えています。くれぐれも交通事故に遭わないように、ご家庭でもご指導ください。



# 不審者による犯罪被害防止について

## (1) 外出時

- ①下校時刻を守り、明るいうちに（夏季：16時半 冬季：16時）帰宅するようご指導ください。
- ②帰宅後にお子さんが外出の際は、**行き先、帰宅時刻を家の人に告げ、許可を得てから外出**するようにご指導ください。また、日頃からお子さんとの会話を多くし、行動を十分把握してください。
- ③「実際の場面を想定し、大声をあげて助けを求める、防犯ホイッスルを強く吹く、全力で走り逃げる、『子どもひなん所110番の家』や付近の家に駆け込む」等により危険を回避するようお話しください。

## (2) 不審者

- ①集団で遊んでいても、一人を狙ってくる場合があるので、知らない人の手の届く範囲には近寄らない、近づいてきたら離れるようご指導ください。
- ②危険を感じたら、大声を出したり防犯ホイッスルを強く吹いたりして周りの人に知らせるように、ご家庭で実際に取り組んでみるのもいいと思います。
- ③万一、**不審者に出遭った場合は、すぐに110番通報**をお願いします。その後、学校にもご連絡ください。
- ④不審者情報が入った場合、学校では確認の上、学校安心メールを配信します。また、必要に応じてお手紙等で、保護者や地域の皆様にお知らせいたします。学校でも児童にくり返し指導してまいります。ご家庭でも十分注意するよう引き続き、ご指導よろしくお願い申し上げます。

## (3) 不審電話

- ①**学校や教育委員会が、お子さんの家庭の電話番号等の個人情報を電話で聞き出すことはありません。**いかなる問い合わせにも「学校に問い合わせてください」とお答えください。
- ※上記のことは、お子さんばかりでなく、保護者や兄弟、祖父母等 電話に対応する可能性がある方、全員に周知していただきますよう重ねてお願い申し上げます。